

# ほけんだより



～ 7 月の保健目標 ～

★規則正しい生活を送ろう

## アタマジラミが流行しています！

ご家庭でもご注意ください！！

毎年、夏になると多い感染症の一つとして「アタマジラミ」が挙げられますが、今年も流行は始めているようです。近年、アタマジラミは珍しいものではなくなり、気づかないうちに発生していたり、増えていたりする場合がありますので、ご家庭でもお子さんの様子にご注意ください。

### ★「アタマジラミ」とは？

- ・主に12歳以下の児童の頭髪に寄生し、吸血します。感染すると、激しいかゆみが生じるほか、接触等により伝播するため注意が必要です。
- ・「シラミは不潔」と思われがちですが、現在では不衛生が原因でシラミが発生することはありません。
- ・夏に発生することが多いとされていますが、季節に関係なく発生します。

### ★「アタマジラミ」の特徴・見分け方

- ・成虫の体長は3～4mm程度で、全体は灰白色を呈し、吸血後は黒っぽく見えます。動きは俊敏ですが、ノミのように跳んだり跳ねたりすることはありません。
- ・卵は、長さ0.5mm程度で乳白色でつやがある。毛髪の根元付近に産み付けられることが多く、毛髪にしっかりと固着しているため、引っ張ってもとれない。皮脂のかたまりに似ていますが、皮脂のかたまりは容易に動くのに対して、虫卵は動かないのが特徴です。
- ・後頭部や耳の後ろにかけて寄生することが多く、吸血すると「かゆみ」が起こります。



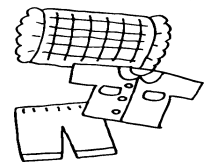
アタマジラミ成虫



アタマジラミ卵

### ★日常の注意事項

- ・毎日、洗髪する。アタマジラミは、子どもの手の届かない部分、洗にくい部分に発生しやすいので、おうちの方の手伝いや確認が必要です。髪の付け根まで洗ってあげてください。
- ・洗髪後は、目の細かいクシで髪をすくとともに、ドライヤーでしっかり髪を乾かしてください（55℃、5分加熱で成虫・虫卵ともほぼ死滅します）。
- ・枕カバーや下着などを毎日交換し、清潔にする。
- ・家族や友達と帽子、タオル、ブラシ、枕などを共用しない。  
\*ハンカチ・ちり紙は、毎日取り替え、持参するようお声がけください。
- ・髪をできるだけ短くするほうが、発生が少なく、処置にも効果的である。



### ★「アタマジラミ」が発生したら・・・

- ・薬局に相談をして駆除薬（スミスリン剤）入りシャンプーを使用するか、皮膚科を受診する。
- ・家族ぐるみで駆除に努める。
- ・寝具類の日光消毒、シーツや枕カバーなどの毎日の洗濯とアイロンがけに努める。

ご協力を  
お願いします！

- 「アタマジラミ」を確認した際は、学校へご連絡ください。
- 給食の白衣・帽子は、洗濯後にアイロンがけをお願いいたします。